誕生川　水位観測所　位置図

誕生川（堀金水位観測所）
【米沢市】

前線等による大雨に伴う洪水を対象とした、県管理区間沿川の避難指示の発令等に着目したタイムライン（防災行動計画）

・避難情報に関するガイドライン（内閣府：令和3年5月）を参考に作成。また、直轄河川国道事務所からの情報提供は割愛している。
・タイムラインによる助言の要請は、タイムラインに示されたタイミングだけではない。

気象・水象情報

◇早期注意情報（警報級の可能性）
※５日先までに予想されているとき、ホームページに発表

-72h
◇台風予報
-48h
◇台風に関する山形県気象情報（随時）
○台風に関する気象庁記者会見
-24h
○大雨注意報・洪水注意報発表
◇台風に関する気象庁記者会見
○大雨警報・洪水警報発表（基準に基づき発令）

(-4.0h) **レベル１** **水防団待機水位到達** 堀金水位観測所（水位1.9m）

(-3.7h) **レベル２（注意）** **氾濫注意水位到達** 堀金水位観測所（水位2.2m）

○ホットライン（山形地方気象台）

(-3.5h) **レベル３（警戒）** **避難判断水位到達** 堀金水位観測所（水位2.4m）

○ホットライン（山形地方気象台）

-3h

(-2.9h) **レベル４（危険）** **氾濫危険水位到達** 堀金水位観測所（水位2.9m）

-2h
-1h
0h **レベル５（危険）** **堤防天端水位到達・越流**

氾濫発生

※気象情報、水象情報に関する発表等のタイミングについては、地域・事象によって異なる。

山形県

○施設（ダム・水門・排水機場等）の点検・操作確認
○災害対策用資機材・復旧資機材等の確保
○協力機関の体制確認
○連絡体制・通信システムの確認
○河川工事の現場点検・確認

【注意体制】
水防警報（待機・準備）

洪水予報（氾濫注意情報）　水防警報（出動）
○出水時点検（巡視）

○リエゾンの派遣要請（必要に応じて）

【警戒体制】
洪水予報（氾濫警戒情報）
○漏水・浸水・侵食情報提供
○ホットライン（置賜総合支庁建設部長）

【非常体制】
洪水予報（氾濫危険情報）

洪水予報（氾濫発生情報）
○被害状況の把握
○被害状況・調査結果等の公表

○災害対策機械の派遣

米沢市

○気象、水防等に関する情報収集・伝達

警戒レベル１　「早期注意情報（警報級の可能性）」を気象庁が発表
○自主避難のための避難所開設の判断・市民周知

警戒レベル２　「洪水注意報、大雨注意報」を気象庁が発表
（台風接近時に気象警報が発表されたとき）
災害警戒本部（第3配備）の設置
○河川水位、雨量、降水短時間予報を確認
○河川パトロール要員の配置
○副市長若しくは代理者の登庁
○消防団本部による協議、消防団現場待機指示
○避難が必要な状況が夜間・早朝の場合は、避難準備情報の発令判断
○ホットライン☎助言の要請（山形地方気象台）
○災害対策連絡会議の設置
○リエゾンの派遣要請
○避難所の開設準備

警戒レベル３
災害対策本部の設置　**高齢者等避難**
○河川水位、雨量、降水短時間予報を確認（随時）
○災害対策本部の設置
○市長若しくは代理者の登庁
○要配慮者施設に洪水予報伝達
○ホットライン☎助言の要請（山形地方気象台）
○避難所の開設

警戒レベル４
避難指示
○避難所の運営
○大雨特別警報の住民への周知
○避難遅延者の対応準備

警戒レベル５
緊急安全確保（可能な範囲で発表）
○災害対策機械の派遣要請
○住民に対し、堤防の決壊等の状況を周知
○自衛隊への派遣要請
○他自治体等への支援要請

住民等

災害への心構えを高める
○ハザードマップ等による避難所・避難ルートの確認
○テレビ、ラジオ、インターネット等により気象警報等の確認

自らの避難行動を確認
○防災グッズの準備
○自宅保全

防災行政無線、防災ラジオ、市ホームページ、公式ＳＮＳ、テレビ、スマホアプリ等により避難情報を受信

危険な場所から高齢者等は避難
要配慮者は避難を開始
○避難の準備（高齢者等以外）

危険な場所から全員避難
避難開始
避難完了
最終的な危険回避行動
垂直避難
避難解除